



品川区立

八潮学園だより

平成 28 年 6 月 24 日

運動会特別号

品川区立八潮学園

校長 山口晃弘

【 1 年 】

うれしいうんどうかい、すごくがんばれたとおもいます。「かぜになりたい」のだんすがたのしかったです。 (1組)

わたしはりれえをがんばりました。じぶんのちいむがまけないようにがんばりました。 (1組)

ぼくは「かぜになりたい」をがんばりました。かぎぐるまのところをまちがえないでできました。 (1組)

ぼくはたまいでゆうしょうしてうれしかったです。またやりたいです。たまいをがんばりました。 (1組)

ぼくは、おおだまおくりのきょうぎを がんばりました。らいねんのうんどうかいもがんばりたいです。ことしは、じゅんゆうしょうで ちょっとくやしかったけど、らいねんは ぜんりよくでがんばります。 (2組)

ほんきをだしたけど まけました。くやしかったです。ままがみにきてくれて うれしかったです。 (2組)

だんすはちょっとむずかしかったけど、がんばったから たのしかったです。 (2組)

りれえをがんばりました。おおだまがかててうれしかったです。だんすもたのしかったです。 (3組)

わたしはたまいをがんばりました。たくさんはいりました。かってよかったです。 (3組)

だんすをがんばりました。おうえんだんしょうがもらえてうれしかったです。たのしかったです。 (3組)

わたしが、うんどうかいでたのしかったのは、たまいです。おどりもがんばりました。 (5組)



【 2 年 】

わたしにとって2回目のうんどう会でした。大玉おくりは3位でがっかりしました。でも、チェッコリ玉入れでは、玉が53こも入りました。おかたづけきょうそうでも一位をとることができました。わたしは、白組でした。さいごのはっぴょうまでドキドキしたけど、ゆうしょうすることができてうれしかったです。 (1組)

わたしはおどりをがんばりました。風車がしっばいしなくてよかったです。おどりもじょうずにできて、とってもよかったです。ときょうそうを一位になれてとてもうれしかったです。大玉は一かい目が二位で、二かい目がさい下位になってくやしかったけど、がんばりました。つぎのうんどう会もがんばりたいです。 (2組)



うんどうかいでは、さいしょはできなかつた、「風になりたい」のおどりをがんばりました。一ばんむずかしかつたのは、風車のところとケーキを作るところです。ほかにも大玉おくりや玉入れもがんばりました。あれだけががんばつたのに、さいごに白組にぬかれてくやしかつたです。つぎのうんどうかいでは、ぜつたいにかちます。(3組)



ぼくがうんどうかいでいちばんがんばつたことは、たんきよりそうです。わけは、れんしゅうのとおりにはしることができたからです。(5組)

【 3年 】

わたしは、はじめてエイサーをれんしゅうした時、とてもむずかしいと思ひました。けれど四年生に教えてもらつてぜんぶできるよになりました。パーランクとバチのれんしゅうは一番むずかしかつたけどがんばりました。うんどう会でおどつたエイサーは、すごく楽しかつたです。終わつてしまつてとてもさみしいです。四年生でもエイサーをおどれたら、もっとかっこよくおどれるよにがんばります。(1組)



エイサーをがんばりたかつたので、エイサーを楽しみにしてひました。本番はまちがえそうだなと心ぱいでしたが、一つもまちがえないでできました。よかつたです。つぎに楽しみにしてひたのは大玉おくりです。一番さいごのれんしゅうで一いになつたから勝てると思ひましたが二いになつてしまひました。今どのうんどう会は一いになりたいです。



うんどう会は勝ち負けがあつておもしろいです。来年も楽しみです。(2組)

【 4年 】

ぼくが運動会で一番楽しみにしてひたのは、短きより走です。そして、エイサーが一番きんちょうしまつた。なぜなら、ぼくらが一番練習してきたからです。練習の成果を本番ではつきすることができました。ビデオでふり返つた時には、自分でもびっくりするくらいのものでした。来年は組体操をがんばります。(1組)



ぼくは、エイサーで列の一番前で踊りました。本番は、前で皆に見られてとても緊張してひました。でも、堂々と腕を伸ばすところ、手を止めるところ、足を外側に出すところを厳しく踊りました。全力で踊つて、終わつた時はとてもすっきりした気持ちになりました。最後のリレーは、3位でした。全力で思いっきり走れたので、嬉しかつたです。来年は優勝したいです。(2組)



私は、とても緊張してひたので、エイサーを間違えずにおどれるか心配でした。でも、お母さんに感動してもらえるよにがんばりました。今まで先生に教わつたことを生かしておどりました。すごく上手にできたし、間違えずにおどれたのでよかつたです。80m走では、全力を出して1位になりました。とてもうれしかつたです。(3組)



【 5年 】

練習初日は見学していたので、みんなに追いつこうと頑張りましたが、できないところがあり、あきらめかけていました。家族に相談して家で練習したり、放課後残って練習したりしていくと、できるようになり、自信が湧いてきました。また6年生はやさしく組体操のコツを分かりやすく教えてくれました。来年は、今年の6年生のように、5年生の良い手本として、頑張っていきたいです。 (1組)

一番頑張ったことは、組体操・旗体操です。練習では技を作るのが難しく、何回も何回もやって、やっとできるようになりました。運動会を通して改めて思ったことは、競技は練習から本気を出してやらないと、本番は大成功できないことです。今年は優勝できなかったけど、来年は優勝できるようにしたいです。 (2組)

【 6年 】

私はこの運動会で、成長したと感じたことが一番大きかったです。なぜかという、今までずっと練習の時痛かった砂が本番はぜんぜん痛くなかったし、いつも以上に演技にさらに集中できたからです。それは、毎回練習の時、「これが最後の組体操、旗体操だから失敗しても気持ちを切りかえて自分が満足できる演技をしたい。」という気持ちをもって取り組んだり、先生からもらったアドバイス一個一個を大事にして自分に取り入れたり、様々な工夫をしてきたからだと思います。今回の組体操、旗体操を義務教育学校になってから一番最初のものとし、これからもこの伝統が受け継がれてほしいと思いました。 (1組)

今年の運動会で一番頑張ったことは組体操・旗体操です。特に「起き上がり」をがんばりました。最初の練習では先生に怒られてしまいましたが、練習を積み重ねていくうちにだんだんきれいに成功するようになりました。本番は不安もあったけどみんなを信じてやりました。成功してとてもうれしかったです。今年の運動会は今までで一番いい運動会になりました。最後の組体操を悔いの無いようにできたとし、兄と最後の運動会で一緒に総合優勝できたからです。学んだことを生活に生かしていきたいです。 (2組)

運動会が終わりました。練習して積み上げてきたものをちゃんと出せました。そして、他の学年もすごかったです。一番心に残っているのは、組体操・旗体操です。今年はタワーやマウンテンを作ってはいけないということなので、新しいリズムによくのった組体操でした。リズムにのるという点が少し難しかったですが、成功に終わりました。旗体操は、一つ一つの技に向き合っていました。次に心に残っているのは応援合戦です。青組は毎年応援団賞をとっています。そして今年もとれたので、来年も再来年も賞をとって欲しいです。前期課程最後の運動会でしたが、とても楽しかったです。 (3組)

【 7年 】

ぼくが運動会で頑張ったことは、長縄です。回し手をやりたい人と聞かれた時に、手を挙げました。練習が始まり、跳ぶのが苦手な人がいれば「もう少し頑張って足をあげよう」や「リズムをつかむのを頑張ろう」などの声が上がりました。たとえ上手く跳べない人がいても、みんなで集まりその人がどうしたら上手く跳べるかを考え、縄の長さをどうしたら良いかみんなで考えました。本番、力いっぱい縄を回しました。記録は今までで最高記録で、とても楽しかったです。 (1組)



この運動会で心に残ったことがあります。それは色別リレーです。私は今年が初めてでした。朝練でたくさん動いて汗をかいたり、バトンパスを何度も練習してきました。本番のリレーは後半の種目です。午後の部が終わるごとに緊張が高まっていきます。青組の生徒の全員が応援している前で全力をだし、後の人との距離を保つことができたので良かったです。この色別リレーで自信を持ちました。来年の運動会までに、たくさん走って足を速くできるように努力します。 (2組)



【 8年 】

何度も練習していたのに勝てず、考えて必死になやんでバトンパスをつなぎました。本番では、やっと1番最初にゴールテープを切ることができ、嬉しくて退場門をくぐるころには、感情が爆発して、気づけば涙がバーと出ていました。いかだ流しは、終わった時には他の組は座っていて、絶望感を味わいました。来年、今の9年1組のためにも絶対1位を取ります。 (1組)



今年の運動会は、今までの中で一番心に残りました。一番楽しかったのは円陣です。この円陣のおかげで、このクラスはラッキーチームになれたのかなと思います。全員リレーは、少しの差で負けてしまいましたが、抜かれたときにみんな責めないで「大丈夫。」と言っていたり、一人一人が練習以上の力を出して追い上げようとしていたりして、うれしかったです。 (2組)



8年生としての運動会を終えて、悔しいことや嬉しいことがたくさんありました。8・9年合同種目のいかだ流しでは、最初は補助がないと難しかったが、練習を重ねていくうちに上手くなりました。9年生にいろいろアドバイスを言ってもらい、自分もあの立場になったときはしっかり今の7年生をリードできるように頑張りたいです。 (3組)



【 9年 】

「本番は何が起きるか分からない。」全員リレーでは学年練習でいつも1組は最下位でした。本番もこのままだろうと思っていました。しかし朝練習はいつもほぼ全員が参加をし、直前まで工夫をしてきました。だからこそ結果につながったと思います。実行委員の2人が最後までまとめてくれました。最後の運動会は楽しめました。 (1組)



「いかだ流し」は女子は練習中にいろいろと問題が起こり大変でした。本番では8、9年生が一つとなり一番スムーズでした。結果は2位でしたが、男子にもほめてもらえました。がんばったかいがありました。そして練習の時からふりつけまで完璧にできた応援も本番が一番良く応援団賞につながりました。 (2組)



全員リレーの悔しさを「いかだ流し」に発揮しようと思った。土台も上の仲間も練習より良い動きができていた。いつもの2倍、3倍も速く感じた。女子に交代した時に「勝った。」と思った。ゴールラインを超えた瞬間にみんなが喜んだ。クラスでがんばってきた練習の日々を思い出した。9年間で一番の運動会だった。 (3組)

